

受講生各位

受講案内

- 集 合 各直属教会信者詰所で受付票を受け取り、3月3日正午～午後12時30分までの間に受付票で指示された場所（下記宿舍いずれか）にて受付をしてください。
※3月3日の昼食は用意しておりませんので、各自で済ませて集合してください。
※受付時に学生証を確認します。提示のない場合は受講できません。
- 宿 舎 第12母屋、第38母屋、敷島詰所、高安詰所、高知詰所
- 受講御供 8,000円（詰所へ納入してください）
- 携 行 品 ・受付票 ・おふでさき ・ハッピー（ひも付き又は帯を持参） ・おつとめの扇（2回目以上参加の学生のみ）
・にをいがけにふさわしい服装 ・ひのきしん用のズボン（男女共）
・運動靴（期間中、長時間歩くプログラムもありますので履き慣れたものを用意する）
・筆記具 ・防寒着 ・雨傘 ・洗面具
・同封の修練、選択講義記入用紙（必要事項を記入し受付時に提出）
・**学生証** ・**保険証（コピー可）**
※おふでさき、傘を忘れた場合は購入していただきます。
※憩の家受診歴のある方は診察券を持参してください。
※薬（頭痛薬、便秘薬、生理痛薬、酔い止め、吸入薬等）を常用している方は、必ず持参してください。
※宿舍内は非常に乾燥しますので、必ずマスクを持参してください。
- 服 装 ・期間中はハッピーを着用します。
・履物は男女共、靴に限ります。（サンダル、下駄等は禁止）
- 修練・講義 別紙【修練について】、【選択講義について】を熟読し必要事項を用紙に記入の上、3月3日受付時に提出してください。
※裏面も必ずご覧ください

□別席 別席を運ぶ方は、席札を持参してください。尚、初席者は所属の教会を通して事前に必要な手続きを済ませ、願書を持参してください。 ※初席者は「別席の誓いの言葉」を必ず覚えてきてください。

□解散 3月9日午前10時頃（解散場所は各宿舎）

□留意点

- ・全日程を通して受講すること。期間中の外出は認めません。
- ・予め帰途の乗車券を準備しておいてください。
- ・飲食物の持ち込みは出来ません。※期間中は禁酒
- ・面会にあたっての差し入れは受け付けません。
- ・期間中、感染性疾患と診断された場合は自宅療養（詰所療養）を指示されています。その際、迎への事やその後の対応については、個別に相談いたします。
- ・期間中の映像や写真は、印刷物及びインターネットを通じた広報に使用することがありますのでご了承ください。

※何らかの事情で不参加、又は受付に間に合わない場合は、必ず事前に学生担当委員会まで連絡してください。

連絡先

<2月28日まで>○学生生徒修養会事務局：0743-63-2489

<3月1日～9日>○学生生徒修養会総務（38母屋）：0743-63-2489

○各宿舎 0743-63-1511（代表）

みのり塾（12母屋）：内線6980 まこと塾（高知詰所）：内線9822

つなぎ塾（38母屋）：内線9850 いさみ塾（敷島詰所）：内線4789

よふき塾（高安詰所）：内線4792

午後7時～午前7時までの電話について

教会本部交換台の時間外になりますので、内線番号にかける場合は、お手数ですが以下の手順でおかけください。

1、0743-63-2511に電話をする。

3、上記の内線番号を入力する。

2、コール音が2、3回鳴った後に通話中の音に変わるのを待つ。

4、コール音が鳴り、目的の塾につながる。

天理市守目堂町 213-4 おやさとかた真南棟 3階

〒632-8790 天理郵便局私書箱1号

天理教学生担当委員会

【修練について】

3月4・5日（2・3日目）に修練を行います。（95分×2回）

下記の科目の中から選択し、必要事項を記入の上、受付時にご提出ください。

- | | |
|--|--------------------------|
| 1 <u>基礎コース</u>
(座りづとめ、よろづよ八首及び打ちもの) | 7 <u>女鳴物 (三味線) : 初心者</u> |
| 2 <u>てをどり前半</u> (よろづよ八首～六下り目) | 8 <u>女鳴物 (三味線)</u> |
| 3 <u>てをどり後半</u> (七下り目～十二下り目) | 9 <u>女鳴物 (胡弓) : 初心者</u> |
| 4 <u>男鳴物 (笛)</u> | 10 <u>女鳴物 (胡弓)</u> |
| 5 <u>男鳴物 (小鼓)</u> | 11 <u>女鳴物調絃</u> |
| 6 <u>女鳴物 (琴)</u> | 12 <u>祭儀式</u> |
| | 13 <u>おつとめ衣の着付け</u> |

※女子は男鳴物を選択できますが、男子は女鳴物・女鳴物調絃を選択できません。

※女鳴物調絃は琴・三味線・胡弓いずれもできる方に限ります。

※琴及び女鳴物調絃を希望する方は琴の爪をご持参ください。

※着付けは初回受講の方も選択できます。男子着付けを希望する方は足袋をご持参ください。

女子着付けを希望する方は足袋、長襦袢の下に着る肌襦袢、すそよけをご持参ください。

但し、定員により受講できない場合もございます。

【選択講義について】

3月5日（期間中3日目）に選択講義を行います。

下記の科目の中から選択し、必要事項を記入の上、受付時に提出してください。

▽5日選択講義

講義60分+Q&A30分

1、「教会とおたすけ」

講師…西村 直恵先生（一筋分教会長夫人）

日夜、教会で様々なおたすけに向き合っている講師が、教会でこそ味わえるおたすけの喜びについて語る。

2、「布教師の夢とロマン」

講師…山本 繁正 先生（芦津大教会・白地分教会長）

現在も地元徳島で地道な布教を続けている講師が、これまでの求道生活を振り返りながら、おたすけの喜びと世界おたすけの夢とロマンについて語る。

3、「海外で信仰する人達」

講師…浅井 洋昭 先生（郡山大教会・廣龍分教会 教人）

14年前、27歳で台湾に渡り、そこで布教を続ける講師が、現地で信仰する人達の様子を紹介し、体験談を交えながら文化の異なる所へお道を伝えるということについて語る。

4、「現代の事情おたすけ」

講師…羽成 守 先生（中根大教会・日帝分教会長）
・弁護士

ストーカー、離婚、多重債務など現代社会で起きている様々な“事情”についてのおたすけ方法を学び、弁護士として、ようぼくとしてどう対処していくのか、事例を通して考える。

5、「福祉と信仰」

講師…八木 三郎 先生（山名大教会 教人）
・天理大学准教授

天理大学准教授でもある講師が、様々な福祉活動を通して感じてきた、福祉の中に生きる信仰実践について、事例を交えながら語る。

班

選択修練・講義記入用紙

※上枠内記入不要

氏名

性別 男・女

選択修練

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|
| 1 基礎コース(座りづとめ、よろづよ八首及び打ちもの) | 11 女鳴物調絃 ※女子のみ、三曲できる、琴の爪 |
| 2 てをどり前半(よろづよ八首～六下り目) | 12 祭儀式 |
| 3 てをどり後半(七下り目～十二下り目) | 13 おつとめ衣の着付け
※男子足袋、女子足袋、肌襦袢、すそよけ |
| 4 男鳴物(笛) | |
| 5 男鳴物(小鼓) | |
| 6 女鳴物(琴) ※女子のみ、琴の爪 | ※希望する科目(番号)を記入して下さい。 |
| 7 女鳴物(三味線):初心者 ※女子のみ | ※下枠内記入不要 |
| 8 女鳴物(三味線) ※女子のみ | |
| 9 女鳴物(胡弓):初心者 ※女子のみ | |
| 10 女鳴物(胡弓) ※女子のみ | |

第1希望	
第2希望	
第3希望	

選択講義

- 「教会とおたすけ」
- 「布教師の夢とロマン」
- 「海外で信仰する人達」
- 「現代の事情たすけ」
- 「福祉と信仰」

※希望する講義(番号)を記入して下さい。

第1希望	
第2希望	

※3月3日受付時に、受付票と一緒にご提出ください。

【学生生徒修養会(大学の部)を受講されるみなさんへ】

救護係からのお願いです。期間中、みなさんにとって学修がよりよいものになるよう以下のことを必ず守ってください。

- ① マスク(1人1つ)、常備薬(頭痛薬、便秘薬、吸入薬など)を必ず持参してください。

今は体調に問題がなくても、期間中はハードスケジュールで、慣れない環境のため、誰もが体調を崩す可能性があります。常備薬を忘れて対応に困る学生さんが毎年います。自分で対応できることは事前に準備しておいてください。また、インフルエンザ流行の時期でもあるため、体調がおかしいと思えば、自分や周りを守るために、早めにマスクをしてもらいたいので、必ず持参してください。

- ② 治療できるものは学修までに済ませておきましょう。

毎年、「学修に来る前から、調子が悪くなって、ひどくなってきました。」と救護所に来る学生さんがいます。救護所には応急処置できる程度のものしかありませんので、病院で処置できるものは、学修へ来るまでに済ませておいてください。また、体調を整えて学修に臨んでもらいたいと思います。

- ③ 保険証(憩の家限りコピー可)は必ず持参してください。

病院受診時、保険証が必要です。持参していないと、治療費は全額負担になります。「自分は大丈夫。」と思うかもしれませんが、受診になった時、困りますので必ず持参してください。また、憩の家(天理よろづ相談所病院)の受診歴のある方は、診察券を持参してください。

※保険証のコピーを用意される場合は、文字や番号がはっきり写っているものを用意してください。

受講する学生さん1人1人にとって、素晴らしい学修となるためにまずは以上のことをしっかり守って頂きたいと思います。よろしくお願いします。